

第 240 回 役員 会 議 事 録 ( 要 録 )

平成 28. 2. 23 (火) 14:00 ~ 15:19

場 所 : 法人本部棟 5F 3 会議室

|        |   |
|--------|---|
| 出席者    | 越智, 坂越, 佐藤, 吉田, 高田, 平川, 松ヶ迫<br>以上役員 7名      |
| 欠席者    |   |
| オブザーバー | 生和, 高橋, 相田, 江坂, 西谷, 寺本, 河野, 神谷, 竹内, 河村, 佐々本 |

(議事)

1. 特別栄誉教授の選考について ----- 別紙 1  
(学長提案・説明)

広島大学特別栄誉教授称号授与規則に基づき, 特別栄誉教授の選考について提案・説明があり, 審議の結果, 原案のとおりノーベル生理学・医学賞受賞者 ジョン・ガードン博士及び山中伸弥博士に特別栄誉教授の称号を授与することを承認した。

2. 学内共同教育研究施設等における教員人事について ----- 別紙 2  
(吉田理事 (研究担当), 松ヶ迫理事 (財務・総務担当) 提案・説明)

○ 放射光科学研究センターの教員人事 (准教授 1 名 (任期なし, 年俸制適用) 及び助教 1 名 (任期 5 年, 再任不可) における候補者の選考について提案・説明があり, 審議の結果, 人事選考委員会からの選考報告による候補者を准教授及び助教として選考し, 発令手続を行うことを承認した。

○ 先進機能物質研究センターの教員人事 (准教授 1 名, 任期なし) における候補者の選考について提案・説明があり, 審議の結果, 人事選考委員会からの選考報告による候補者を准教授として選考し, 発令手続を行うことを承認した。

なお, 平成 28 年 3 月 31 日で時限が到来する学内共同教育研究施設の平成 28 年度以降の設置について検討することとした。

○ 環境安全センターの教員人事 (助教 1 名, 任期 2 年, 再任不可) における候補者の選考について提案・説明があり, 審議の結果, 人事選考委員会からの選考報告による候補者を助教として選考し, 発令手続を行うことを承認した。

○ 75 年史編纂室の教員人事 (准教授 1 名, 任期 5 年, 再任 1 回 (5 年)) における候補者の選考について提案・説明があり, 審議の結果, 人事選考委員会からの選考報告による候補者を准教授として選考し, 発令手続を行うことを承認した。

3. 平成 28 年度学内予算編成の基本方針について ----- 別紙 3  
(学長提案・松ヶ迫理事 (財務・総務担当) 説明)

運営費交付金削減に対応しつつ, 本学の強み・特色を生かした機能強化を図る取組を進めると

ともに、新たな中期目標・中期計画を着実に実行していくための平成28年度学内予算編成の基本方針について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

4. 広島大学学則等の一部改正等について ----- 別紙4  
(学長提案・松ヶ迫理事(財務・総務担当)説明)

学術院及び学術院を構成するユニット等に関し、必要な事項を定めるため、広島大学学則の一部改正及び広島大学学術院規則の制定について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり本日付けで改正及び制定し、平成28年4月1日から施行することを承認した。

5. 就業規則及び役員報酬規則等の改正について ----- 別紙5  
(松ヶ迫理事(財務・総務担当)提案・説明)

人事制度の改正に伴う就業規則及び関連規則の改正について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認し、平成28年3月1日から施行することとした。

(主な改正内容)

- ・ 人事院勧告及び給与法改正に伴う「職員給与規則」及び「役員報酬規則」の改正(平成28年2月1日適用)
- ・ 職員兼業制度の改正に伴う「職員兼業規則」の改正
- ・ 独立行政法人通則法及び国立大学法人法の改正に伴う「職員倫理規則」等の改正(平成27年4月1日適用)
- ・ 著名な研究者や学識経験者への称号授与等の選考方法の変更に伴う「名誉博士称号授与規則」及び「学術顧問規則」の改正

6. 平成28年4月1日付け教員人事について(選考報告分) ----- 別紙6  
(坂越理事(教育・平和担当)提案・説明)

平成28年4月1日付け教員人事に関し、各部局の教授会での議を経て適任者として報告のあった候補者8名の人事の可否について、人事委員会での検討結果の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり8名の人事について承認した。

(報告)

1. 平成27年度年度計画の進捗状況について ----- 資料1  
(学長報告)

平成27年度年度計画の12月末の進捗状況について、全て「**評定Ⅲ** 計画を十分に実施している」であり、実行計画に沿って順調に実施している旨、報告があった。第2期中期目標期間終了後の評価を踏まえて、引き続き、年度計画の達成に向けて努力するとともに、「**評定Ⅳ** 計画を上回って実施している」に向けて取り組むこととした。

2. 平成28年度における全学調整分の運用について ----- 資料2  
(学長報告)

外国語教育に関するマネジメント体制の強化のため、平成28年度における全学調整分として、外国語教育研究センターに0.2ポイント（措置期間：平成28年4月1日～）を追加配分することとした旨、報告があった。

3. 学内共同教育研究施設等における教員人事について（再任） ----- 資料3  
（高田理事（社会産学連携・広報・情報担当）報告）

情報メディア教育研究センター教授1名の教員人事について、人事選考委員会における業績評価を踏まえ、学術・社会産学連携室センター等推進部門（情報メディア教育研究センター）会議において審議した結果、再任を認めることとした旨、報告があった。

4. 平成28年度法人本部事業計画予算（案）について ----- 資料4  
（松ヶ迫理事（財務・総務担当）報告）

平成28年度当初予算編成にあたり、各理事室から要求された平成28年度法人本部事業計画について、財務・総務室において各事業担当者と意見交換を行う等、事業内容等を確認、精査した結果、事業数98件、総額1,447,851千円を平成28年度当初予算（案）に盛り込む旨、報告があった。

5. 時間外労働及び休日労働の実績について ----- 資料5  
（松ヶ迫理事（財務・総務担当）報告）

平成27年12月及び平成28年1月における時間外労働及び休日労働の実績について報告があり、引き続き時間外労働等の縮減に努めることとした。

以上（資料添付略）